

別 紙

◆ 排水機場の役割

大雨により大河川の水位が高くなると、支川（犀川）の水が本川（長良川）に自然に流れ出すことができなくなると、宅地等に浸水することがあります。排水機場はこのような浸水がおきないようにポンプで水をくみ出し本川（長良川）へ流す役割を担っており、洪水被害を最小限に抑えるものです。

◆ 犀川第一排水機場 犀川第二排水機場について

犀川第一排水機場は本川である長良川の支川である犀川及び新堀川の水を、犀川第二排水機場は犀川及び天王川の水をそれぞれポンプにより長良川に排水する施設であり、その概要は下記のとおりです。なお、平成15年度から国土交通省により、犀川第一・第二統合排水機場建設事業を実施中です。

排水機場名	犀川第一排水機場	犀川第二排水機場
河 川 名	新堀川、犀川	天王川、犀川
流域面積	42.2 km ²	42.2 km ²
総排水量	8.4 m ³ /s	20.0 m ³ /s
設置年度	昭和26年	昭和40年
管 理 者	国土交通省	国土交通省

◆ 過去に実施した水溜の状況



湛水状況



排水（試運転）状況